

今年の5月上旬からココバッグで夏野菜の栽培を開始しました。ココバッグに苗を定植してから今月で2ヶ月が経過します。ココバッグ栽培の夏野菜がどのように育ったのか5月上旬から6月下旬までの様子を一部紹介いたします。

### 【ココバッグ夏野菜栽培 概要】

品目：オクラ、シシトウ、ピーマン、ナス、トウモロコシ、スイカ、メロン  
定植：2025/5/上旬 ココバッグ栽培（肥料：TFフルミックス）EC:1.5程度

## オクラ

1つのココバッグにポットを3個定植（1ポットに苗は3本）。  
定植後、植物は順調に大きくなっていたが花が咲かず、6/2に最初の開花を確認しました（定植から約3週間）。  
クリップで植物を挟み、上からひもで誘引しています。1ポット内の3本の苗をビニールひもでまとめて、葉が込み合うようにし、競い合わせています。



## ナス

1つのココバッグに苗を3本定植。  
2番花からホルモン処理を開始（5/23）。  
5/下旬～6/上旬ごろまで夜温が低かったため、果実の肥大に時間がかかりました。  
→ホルモン処理から収穫まで約2週間。  
植物は順調に生育しており、6/中旬ではホルモン処理から3日で肥大。  
うどんこ病が発生するため、こまめに消毒を行う必要があります。



## スイカ

1つのココバッグに苗を3本定植。  
子つる4本仕立てで、ハイワイヤーつる下ろし栽培に挑戦中です。  
5/27から交配開始し、6/1には着果肥大していました。子つる4本すべてに着果を試みました（すべては肥大せず）。  
肥大した果実はクリップでつるを挟み、紐でつるして支えています。  
順調に肥大しており、収穫まで管理していきます。



実際のココバッグ栽培の様子が気になる方はぜひお越しください！研究農場の試験栽培の様子や見学会のお知らせはトヨタネHPまたはメルマガ・インスタグラムで告知いたします！